

令和六年

松香 Komunikado

令和六年七月度 月次祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

梅雨に入りましたが、昔のような「しとしと雨」が続くのではなく、降る時は豪雨となることが多く、世界的にも記録的な猛暑となるなど、異常気象になっています。

ご参拝・ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださりました方々、誠に有難うございます。

今月の天恩郷月次祭参拝の前日、梅松館に参拝し、教主様への松香分苑からのお中元を、内事の方に届けさせていただきました。その後、同様に出口京太郎大相談役様にもお届けいたしました。先生は、お足が歩きにくい状態でしたが、奥からわざわざ玄関までお出ましく下さり、日ごろの御守護の御礼を述べさせていただきます

七月十四日発行

第三百十六号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二一・六三二・二一七三

発行責任者 山本 健

た。皆様方に宜しくお伝えくださいとお言葉を頂きました。又、大変お元気の様子でうれしく思いました。

次に香良洲神社での歌碑建立における献金で御座います。お蔭様で目標額の三〇万円を、達成出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。「二度目の天の岩戸開きで、お出ましになられた神様は、素戔嗚尊様でしたが、今度の二度目の天の岩戸開きで出てこられた神様は、良の金神稚姫岐美命様」と、聖師様がお示しくくださったといると、教主様が仰っておられます。この度の二度目天の岩戸開きで、救いのご用をなされるのが、稚姫岐美命様です。この稚姫岐美命様を祭神とされている香良洲神社の歌碑建立のご用に、少しでもご奉仕させて頂けることは、誠に有難いことと思えます。来年には、綾機平において、綾の聖地エルサレムでの世界平和の歌祭りが計画されています。稚姫岐美命様をお祭りする綾機神社の建

設前に更に清めていくのだそうです。今、大本では教主様のご教導のもと、大きな神業が進められています。私たち信徒もその流れに乗り遅れることなく、しっかりと教主様に従ってまいりたいと思います。

最後に、健康についてですが、先日ラインでもご案内しましたが、食の安全が今非常に危うくなっております。食べ物は、生命の根源です。大本では、有機農法で、安全な野菜やお米を栽培して居り、聖地の食堂で出される米、野菜、味噌などほとんどが大本で栽培されたものを、使っていたいております。皆様も、是非、無農薬又は低農薬で、化学肥料を使わない安心安全でおいしい食材を、日ごろから頂かれることをお勧めします。又、塩、砂糖、味噌、醤油なども安全なものをぜひご使用ください。今年も厳しい暑さが予想されますので、ご自愛くださいませ。

追伸ですが、分苑内の整理整頓を近隣の方々がしてくださいました。又、生け花はいつも枯らすことなく、杉浦様が生けてくださっております。更に、杉浦重男様も御神前の八足の掃除を板だけでなく、足までも丁寧に乾拭きしてくださっております。分苑内がいつもきれいなあることは、気持ちもよく、運氣も良くなってきました。皆様に感謝申し上げます。

Koran dankon